



## 部会訪問記

次期東日本区理事 栗本 治郎

9月、10月は部会シーズン、出来るだけ多くの部会に出席したいと思い、9月25日の富士山部から、10月1日の湘南・沖縄部、8日の東新部、15日の関東東部、22日のあずさ部会に出席致しました。



各部会とも特色があり非常に参考になる部会巡りでした。残念ながら北海道部と北東部は都合が悪く欠席でしたが…富士山部部会は「青少年の現状とこれから」と題した「ひきこもり」についての講演と吉原高校箏曲部による琴の調べ・楽しい部会でした。熱海クラブの出席は8名でしたが、御殿場クラブは18名が出席…今、断トツに旬のクラブです。

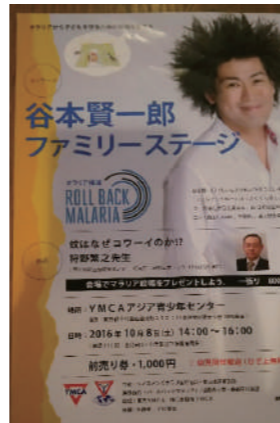


湘南・沖縄部部会は、三浦半島の三崎口の YMCA 三浦ふれあいの村で開かれ、「野外活動とレクリエーション」と題した講演と施設の散策。この施設は三崎口の海岸近くにあり、海のプログラムも豊富で、熱海 YMCA



キャンプに是非使ってみたい施設です。

東新部部会はテーマが「今チャレンジ、子どもをマラリアから守ろう！」で「蚊はなぜコワイのか？」と題する講演と NHK のフックブックローで人気の谷本賢一郎さんの「子どもをマラリアから守ろう」をテーマとしたファミリーステージが一般公開で開催され、220名程が集まりました。



続いて15日の関東東部部会は、つくば国際会議場で開催され、元 APAY 総主事の山田公平さんによる「若者たちの未来とワイズメン」と題した講演につづき、6グループに分かれての協議・発表。会場をホテルに移しての懇親会ではパワーポイントを使っての各クラブの報告もあり中身の濃い内容でした。山田さんは現在宇都宮クラブのメンバーでもあり、ワイズのよき理解者でこれから YMCA との協働活動に大いに力を貸して頂けることと期待しております。



締めにあずさ部部会は、東新部と同じ会場の在韓国 YMCA で開催され、「アメリカ大統領選挙の最終章と日本」と題する非常にタイムリーな講話でした。ちなみに、東新部とあずさ部には大川ワイズも出席しました。



## 次期部長・事業主任研修会 報告

次期東日本区会計 小原 進一

いよいよ栗本次期理事の始動です。まずは、次期東日本区の役員が顔を合わせました。日付は10月29日の土曜、場所は四谷の日本YMCA同盟。次期栗本丸のスタッフ（次期部長・次期事業主任・次期書記会計及び事務局長）がほぼ勢揃いしました。

研修の前半は講習です。最初に利根川東日本区理事の「東日本区・アジア地域・国債の現状」、次に光永東日本区連絡主事による「ワイズとYMCAの協力関係」、その後栗本次期東日本区理事の「2017～2018年度に向けて」です。次期理事の主題は「広げよう ワイズの仲間」、つまりEMCです。会員一人一人が会員増強の意識を強く持ち新会員の獲得をめざす。また、各部にエクステンション委員会を設置して、新クラブ設立に取り組む体制を作る最初の年度にしたい思いを述べました。東日本区が発足してからの現在までの会員数の減少と高齢化の現状を示して、危機感を皆で共有しました。

後半は、次期部長と次期事業主任に別れて役割別の研修

を行い、私や次期書記・次期事務局長は今期の役員との引き継ぎを行いました。

最後に、質疑応答という形で部長・事業主任から意見・質問を述べてもらいましたが、次期理事の思いが皆さんに十分に伝わったことと思います。この後、3月の次期会長研修会にて、次期理事の思いを部長・事業主任が引き受けて各クラブの会長へと伝えることとなります。

熱海クラブの出席は栗本次期理事・大川次期会計・札幌事務局長・私。なじみの近隣クラブメンバーで出席はグローリークラブの加藤次期部長、御殿場クラブの前原次期地域奉仕事業主任、伊東クラブの榎本次期会員増強事業主任。大変頼もしい限りです。

1年半ほど忙しくなりそうだ。



## YMCA 東山荘 本館落成献堂式

YMCA委員長 森 重男



東山荘100周年を記念して建築中であった、東山荘本館が芽出度く完成し、28年10月9日（日）に献堂式をむかえた。熱海クラブから鈴木会長、深澤書記、村上会計、栗本次期区理事、森Y'Sの5名参加、深澤書記の車両に同上好天のもと一路御殿場へ…。東山荘創立100周年募金を同盟が関係者に広く呼び掛けて多額の募金をもとに建築された。我が熱海クラブからも43万円を寄贈し協賛した。

新しい本館は鉄骨造3階建ての地元の本材を多く使用した緑の森の中に良くマッチした立派な会館になった。前日の雨で庭はぬかるみであったが、各地のYMCA関係者が早朝から参加し12時から感謝祭が始まった。

東山荘特製の昼食を戴きながらの感謝祭は設計者の建築の経過報告があり、来賓の若林市長、細野衆院議員等の祝辞そして同盟の会長からは建築関係者に感謝盾が贈呈された。13時から本館献堂式、讃美歌、祈禱聖書朗読等儀式が行われその後落成祝会が開催された。祝辞は利根川東日本区理事、岩本西日本区理事、三菱商事代表者から述べられ日本YMCA同盟島田総主事から感謝の言葉が有り終了した。



## 熱海YMCA2016年度サマーキャンプ感想文

中村 ゆうま (第一小・3年生)

キャンプに行って、紙ひこうきとキャンプファイヤーと、ごはんを炊くのがたのしかった。キャンプファイヤーは、はだかの王さまとけういがきておもしろかったです。紙ひこうきは、作り方をまっちゃんに教えてもらって作ってみたけど、紙がぶあついから、あまりとばなかった。ごはんは木としんぶんして、しんぶんしに火をつけてくしゃくしゃにしてみわし、木をざんかくみたくして火を大きくしてごはんを炊いたのがたのしかった。さいごに大きいしゃぼん玉が楽しかった。あわに入れるのは作ってもらったけど、やってみたらたのしかった。

赤山 永和 (第二小・3年生)

カレーライスをつくりました。男の子はごはんをつくる係で、女の子はやさいを切っていました。ぼくは男の子なので、ごはんを炊きました。火をおこすのは思ったよりたいへんでした。ごはんはこげないで安心でした。おいしいカレーができました。がんばったごはんはおいしいな—と思いました。

山田 俊平 (第二小・3年生)

こわい話がすごくこわかったです。おもしろい話もばかかわいするほどおもしろかったです。

藤井 たくま (第二小・6年生)

このキャンプでよかったことは、知らない子と友達になれてよかったです。もっと遊びをやりたかったです。夜のまっちゃんのおもしろい話がおもしろかったです。水遊びができなくてごめんでした。次は中学生になるので、このキャンプに参加できなくてくやしいです。なので、6年生でざんかできてよかったです。紙ひこうきをとばしたのが楽しかったです。カレーとホットドックがおいしかったです。竹ざいぐのときは、やすりなどでけずっていたら夢になっていました。キャンプに行ったときには、習ったことを生かしていきたいとおもいます。

大木 琥太郎 (第二小・4年生)

YMCAのキャンプにいきました。朝までまっちゃんがおもしろいことを言うてくれておもしろかったです。バスの中でゲームをしました。キャンプのごはんをつくったのしかったです。朝ごはんを6回おかわりました。水がつかめたので食べました。うまかった。ロケットもとんだ。昼ごはんもうまかったです。すごくうまかった。

石井 りん (第一小・6年生)

楽しいこともあったけど、はすかかったこともあります。楽しかったことは、バスの中、カレー作り、あそびか、色々たのしかったです。はすかかったことは、火の神です。やってよかったです。みんなと仲よくできてよかった。